

災害救援活動の概要

資料提供団体名：財団法人全日本ろうあ連盟

1. 被災状況の確認

- (1) 被災した障害者の安否確認を (行った)
- (2) 確認状況

	岩手県	宮城県	福島県
どのような人を対象に、調査したか	ろうあ団体の会員を中心に会員外の聴覚障害者全般	〃	〃
① 調査対象の総数			
② 調査をした人数	257	748	670
③ ②のうち不明	0	0	0
④ ②のうち死亡	4	14	0
⑤ ②のうち、支援を必要とする人の人数			

2. 被災者のニーズ把握と支援内容

- (1) 被災した障害者のニーズ把握を (行った)
- (2) 被災した障害者への支援を (行った)
- (3) 震災直後から現在までの活動状況

	ニーズ把握の概要 人数、内容の概要を県、市町村を明らかにしながら、ご説明ください。	支援内容の概要 人数、内容の概要を県、市町村を明らかにしながら、ご説明ください。
① 震災直後～2週間まで	<p>岩手—東日本大震災聴覚障がい者支援岩手本部を盛岡市に設置</p> <p>宮城—東日本大震災聴覚障害者救援宮城本部を仙台市に設置</p> <p>福島—東日本大震災聴覚障害者救援福島県本部を福島市に設置</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <p>ファックス、メール、携帯メールで安否確認と実態把握</p>	<p>① 物資支援</p> <p>② 手話通訳支援</p>

② 2週間～1か月まで	① 上記と同様安否確認 ② 被災状況把握のために自宅、避難所訪問 ③ 行政への聴覚障害避難者の把握と配慮の依頼	① 物資支援 ② 手話通訳支援 ③ 医療・メンタル支援 ④ 生活・労働支援 ⑤ 片づけ・掃除支援
③ 1か月～現在まで	同上	同上

3. 支援での課題等

- ・3県とも救援本部を関係団体が協力し合い立ち上げているが、民間団体なので活動資金がない。
- ・福島県の場合は、他の団体も同様と思うが、原発事故による規制で活動が思うようにいかない。